

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		子ども医療費助成				所管	区民部		
							子育て・若者支援課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	10	計画事業名	子ども医療費助成	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] あらゆる世代が生涯にわたって成長し輝くまちの実現 [施策] 1 妊娠期から子育て期の切れ目のない支援				[事業開始]	平成	5	年度
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区子どもの医療費の助成に関する条例					
	事業対象	直接の対象 : 健康保険に加入する中学3年生までの子供の保護者 最終的な対象 : 健康保険に加入する中学3年生までの子供							
	事業目的	子供にかかる医療費の一部を助成することにより、子供の保健の向上を図り、児童福祉の増進に寄与することを目的とする。							
	事業内容 [H30年度]	子供が健康保険証を使用して医療機関等で診療を受けたときの保険診療分に係る自己負担金と、入院時の食事代を助成する。医療費の助成は、現物給付(区が医療機関等に支払う)と、現金給付(区が受給者に支払う)により行う。							
	委託の有無	一部委託	委託内容	現物給付に係る医療費の審査支払事務委託、データ入力業務委託、システム管理委託等					
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度		
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率
	活動指標	助成件数	件	351,000	326,778	325,630	337,220	328,000	102.8%
		認定児童数	人	19,600	18,563	19,015	19,162	19,000	100.9%
	成果指標								
	決算額 (単位:千円)			H28年度		H29年度		H30年度	
				663,884		665,507		696,539	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)		9,813		6,704		7,935	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)		26,443		24,634		24,924	
その他のコスト(扶助費・補助費など)			637,442		640,873		671,616		
総経費			673,698		672,211		704,475		
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)		0		0		0		
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)		1,054		1,635		1,590		
	一般財源(区負担額)		672,644		670,576		702,885		
課題及び今後の進め方	子供の出生直後など医療証を持たずに医療機関を受診する際は、一時的に自己負担分を支払い、事後に助成金を申請していただくことになる。引き続き、窓口での説明とあわせて、広報やホームページなどで丁寧な周知を図っていく。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	子育て世帯の子供の医療費にかかる負担を軽減することは、子供の保健の向上にもつながる。都区間で協定を結び、都内全域において統一的に事業を行っており、子育て支援の基盤として事業を実施していく必要がある。						
	効率性	4	助成情報をシステム管理することにより、事務の効率化を図っている。また、平成30年度は案内用パンフレットの改定を行い、より細かく、受給者目線の内容に変更した。						
	手段の適切性	3	助成対象を健康保険が適用される医療費と入院時の食事療養費のみとしており、助成の範囲は適切である。						
目的達成度	4	助成件数は増加傾向にあり、子供を安心して生み、健やかに育てられる基盤となる事業となっている。							
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性			
感染症の流行に左右されるものの、今後の本区の人口推計を踏まえると、認定児童数・助成件数・助成額は、当分の間、増加傾向になると推測される。子供を安心して育てるための制度として定着しており、引き続き実施していく必要がある。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	